

# 第70回記念 全国溶接技術競技大会

## 北陸地区 富山大会

### 競技に関する質問及び回答

2025年9月5日  
一般社団法人 日本溶接協会

※本紙に示す質問は選手からの個別の質問を集約した形式で示しています。  
回答に対する更なる質問は受け取らないのでご了承ください。



# 重要:選手の皆様へ

溶接競技場内の通路は狭いので工具箱は溶接ブース内に置き、衝立の外へはみ出ないように配置してください。

## 1. 溶接ブース関連

Q1. 炭酸ガスの供給方法はブース毎のボンベ設置か？集合装置か？

Ans.1 集合配管になります。

Q2. 溶接ブースの仕切りの衝立は金属か？ベニヤ板か？マグネットを付けられるか？

Ans.2 溶接ブースはポリテクセンター既存設備を使用します。  
ブースの仕切り板は鉄板です。

**Q3. ブース内の照明取付け位置、照明の照射方向、角度調整は可能か？**

**Ans.3 照明は既存設備を使用します。照射方向、角度調整の可否は会場見学時に確認願います。**

**Q4. 局所排気装置の音は大きいのか？**

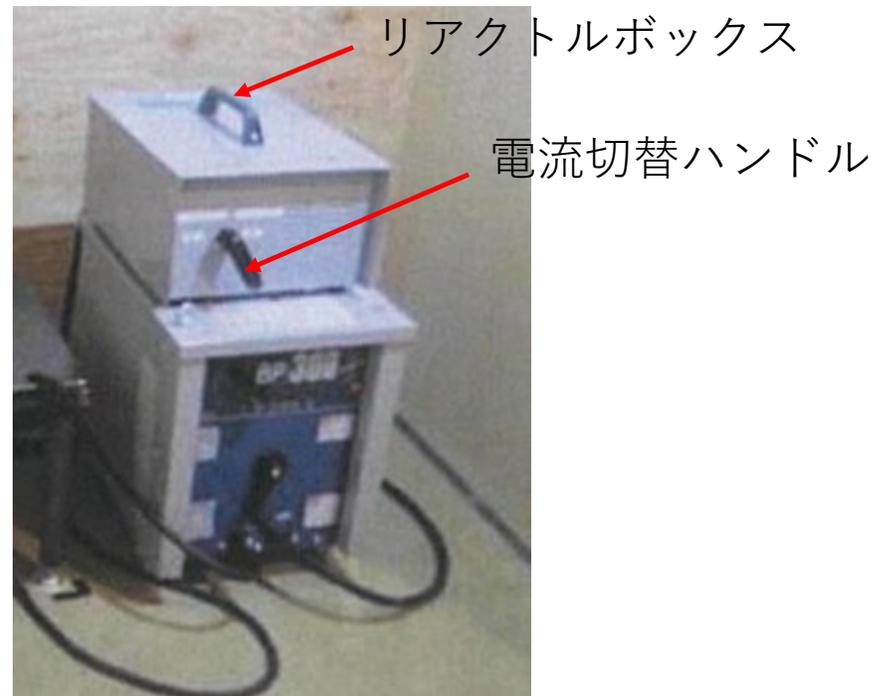
**Ans.4 局所排気装置は既存設備を使用し、競技中は常時運転します。運転音は会場見学時に確認願います。  
尚、吸引フード、蛇腹ホースは競技開始後、移動することができます。**

**Q5. 商用電源の一次側の電圧は？**

**Ans.5 一次側の電圧は195V～200Vです。**

Q6. ダイヘン BP-300のリアクトルはどのような仕様か。？

Ans6. 「K-5777形交流アーク溶接機用リアクトル」を設置予定です。  
溶接機上のリアクトルボックスのハンドルを100A以下にすればより低電流まで使用できます。



Q7 ブースの壁から作業台左端までの距離は？

Ans. 7 ブース壁から作業台左端までの距離は概ね10cm程度です。

Q8 残棒入れは？

Ans.8 下図に示します。



Q9 溶接ホルダーのメーカーは？溶接機からホルダーまでのケーブルは？

Ans. 9 ホルダーは三立電器工業(株)製のSJ300です。ケーブルは38sq. で約2mです。

## 2. 持込品関連

Q10. 市販の4輪台車で工具箱を運搬したいが20kgの重量制限に含まれるのか？  
工具箱はトレイ状であればサイズ目安から把手部などが本体よりとび出しても良いか？

Ans.10 台車等、キャリーカートは使用可能です。その重量は持込品制限重量に含まれません。（工具箱にキャスターを取付け、分離できない場合を除く）  
工具箱の把手部が目安サイズよりとび出しても問題ありません。

尚、台車、キャリーカートは溶接ブース内に持ち込めない可能性があります。  
台車、キャリーカートの移動については溶接競技前説明時に実行委員から説明がありますので指示に従ってください。

Q11 スラグ除去用にフレキシブルスケロを使用して良いか。？

Ans.11 使用可能です。

**Q12 腕カバー、前掛けの材質の指定はないのか？デニム生地でも問題ないか？**

**Ans.12 溶接作業用であれば問題ありません。**

**Q13 耐熱特殊作業手袋とはどのようなものか？**

**Ans.13 本大会では全ての選手に対して公平性の観点から溶接作業時には一般に市販されている溶接用皮手袋の使用を基本としています。  
耐熱性手袋は各種用途に応じて市販されていますが、本競技では、溶接用皮手袋以外、その使用を認めていません。**

**Q14 「作業帽または安全帽」に溶接用頭巾も含まれるのでしょうか？**

**Ans.14 溶接用頭巾は「作業帽または安全帽」に含まれます。**

## Q15 工具点検の方法について

**Ans.15 工具点検方法は高知大会と同様、読み上げは行いません。選手個別に実行委員が確認します。**



**Q17 開先加工時に溶接中断指定マークを消してしまった場合、減点になりますか？  
また、その場合立会係はどのように溶接中断確認をしますか？**

**Ans.17 中断指定マーク(範囲)は、開先より離れた位置にレーザーでマーキングします。  
誤ってマークを消した場合、近くの実行委員に申し出て下さい。**

## 4. 溶接棒支給関連

Q18 溶接棒の乾燥温度、乾燥時間、乾燥機から取り出して配布までの時間はどの程度か？

Ans.18 溶接棒の種類により定められた乾燥温度、時間で乾燥します。  
乾燥後は所定の温度(100℃以下)で保温します。保温状態から配布までの時間は概ね1時間です。

## 5. 溶接作業前準備関連

Q19 溶接作業前準備に溶接ワイヤを通して良いか？

Ans.19 ワイヤ銘柄を確認しインチャングしてください。

Q20 溶接作業前準備にホルダー、アース、ボルト等の緩みなど点検を行って良いか？

Ans.20 問題ありません。

## 6. 競技ルール関連

Q21 禁止行為、「本溶接中において作業台の上にものを置くこと」のものに電流調整板も含まれるのか？

Ans.21 電流調整板も含みます。

Q22 作業台のポールや腕木、固定具に時計や水準器を付けたまま本溶接を行っても良いか？

Ans.22 本溶接時にはポール、腕木、固定具にものを置かないでください。

Q23 半自動溶接機本体上に送給装置を置いても良いか？  
溶接機の上に溶接面を置いても良いか？

Ans.23 溶接機はメーカーからの貸与品なのでものを置かないでください。

**Q24** タック溶接後、ルート間隔を微調整する際、地面にフラットバーなどを置いてハンマーで叩いても良いか？

**Ans.24** 問題ありませんが床面(コンクリート)にキズがつかないように配慮願います。

**Q25** 選手からの申告方法はどのように行うのが望ましいでしょうか？

例 無言で拳手/振り返るだけ/発生して拳手 など

また、申告後はどのタイミング(数秒以内、十数秒以内など)で対応頂けるか？

**Ans.25** 申告時は立会人に明確にわかるよう拳手するなどしてください。大声厳禁。迅速に対応するよう努めます。

**Q26** 床に道具、競技材、残棒を置く行為は減点になりますか？

**Ans.26** 禁止行為ではありません。

**Q27 シールドガス“開”は溶接開始後で“閉”は、清掃前の認識で間違いないか？**

**Ans.27 シールドガスは集合配管で供給します。競技開始前に全てバルブは“開”状態します。選手ご自身が競技終了後、“閉”にする必要はありません。**

**Q28 工具類を体の上に置いたまま溶接した場合、減点になるか？**

**Ans.28 禁止行為ではありません。**

**Q29 溶接棒のつかみ部を短絡させて電流測定しても良いか？**

**Ans.29 問題ありません。**

## 7. その他

**Q30 開先加工後の移動時、一時屋外を通ると思うが、雨対策はされているか？  
開先加工場所から溶接作業場所までの移動距離、時間は？**

**Ans.30 開先加工場所(体育館)から実習棟入口まで渡廊下を通過しますが屋根が設置されています。開先加工場所から溶接場所までの移動距離は数十mです。会場視察時にご確認願います。**